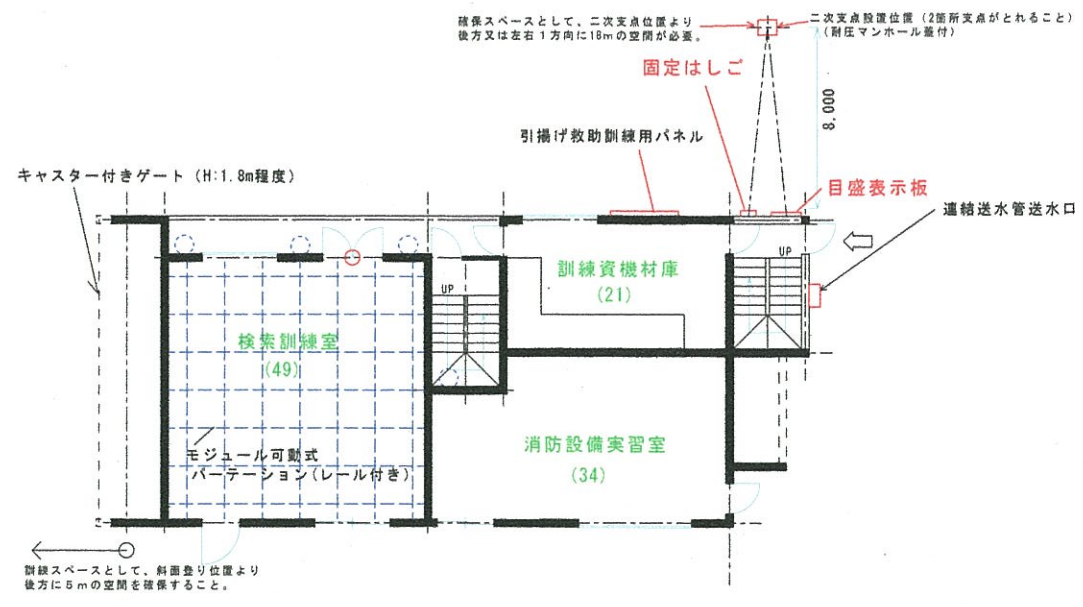
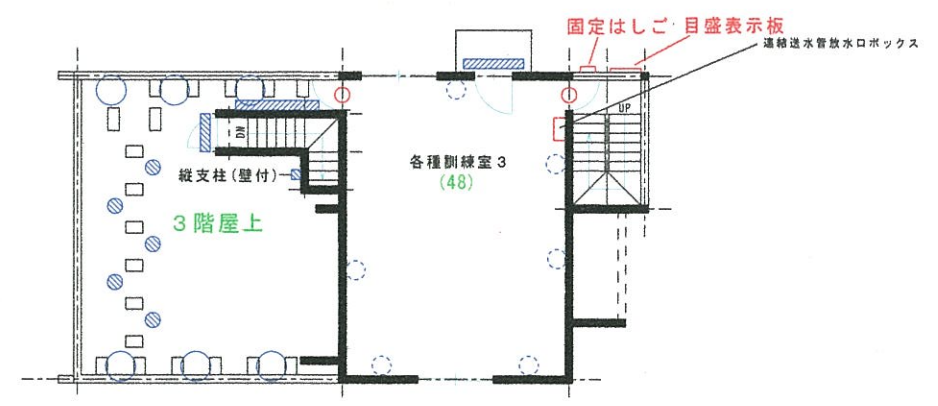


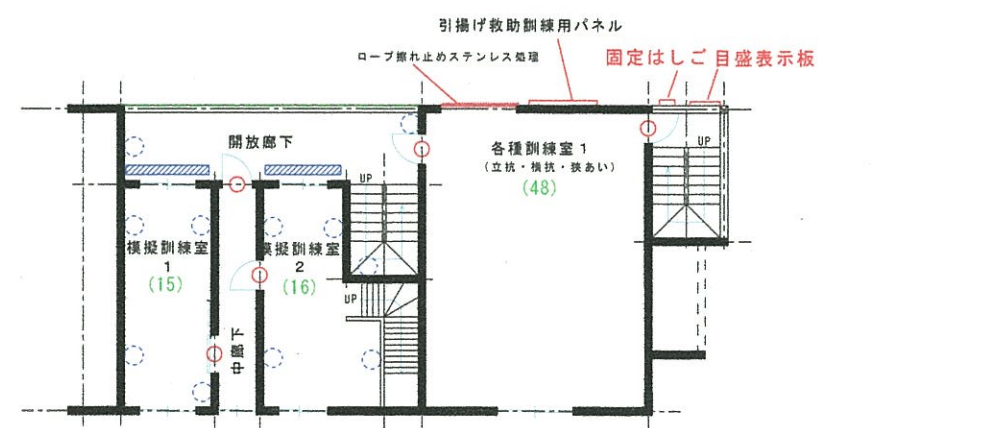
1階



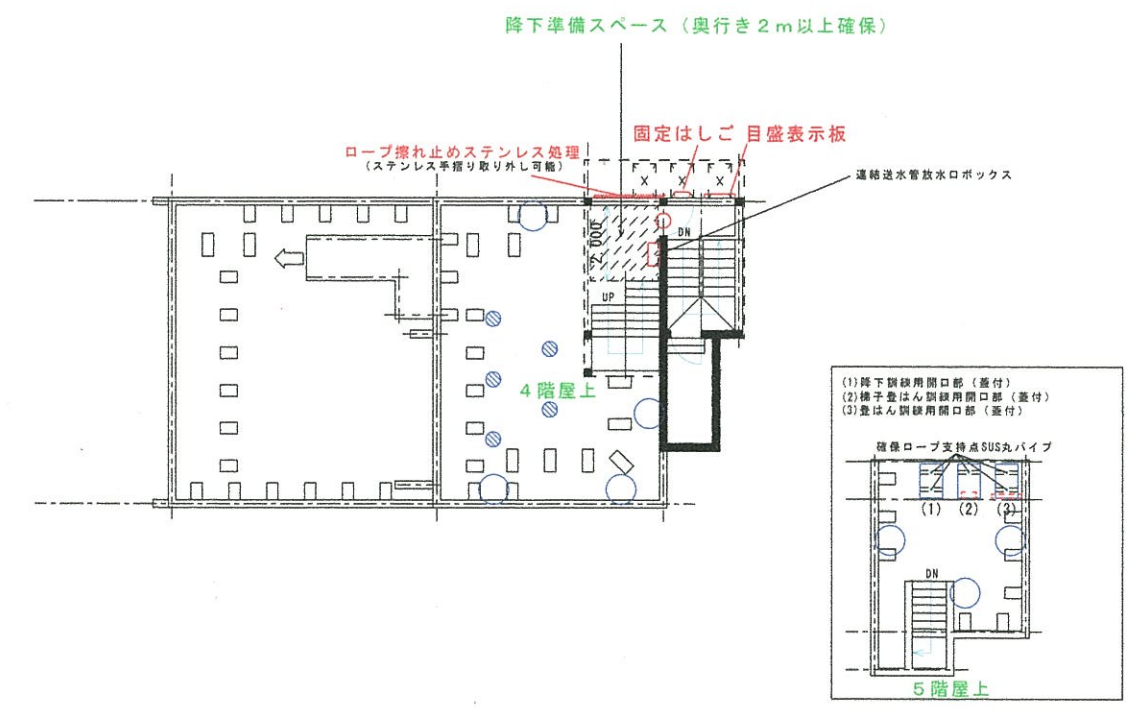
4階



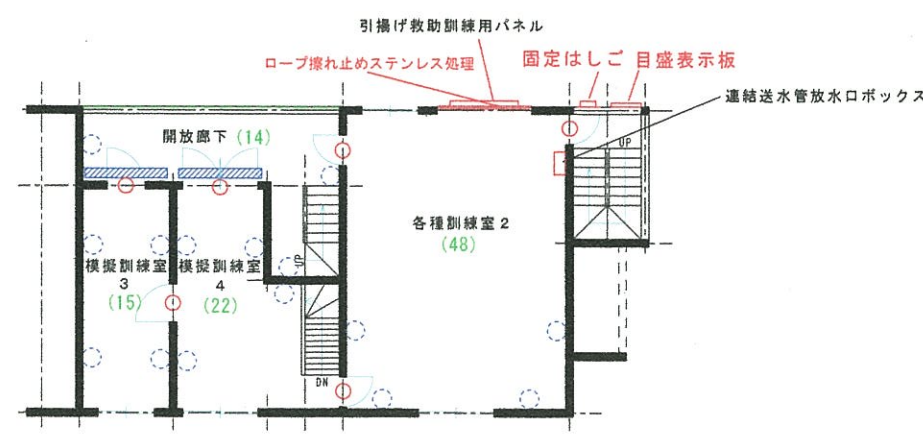
2階



R階



3階

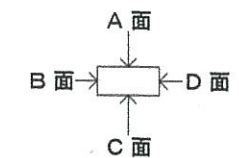


**凡例**

- : ロープ擦れ止めステンレス処理位置
- : ロープ係留パイプ設置 (縦支柱)
- : ロープ係留パイプ設置 (横支柱)
- : 訓練ロープ支持アンカーリング設置
- : 訓練用ロープ支持アンカーフック設置
- : ホース通過口設置

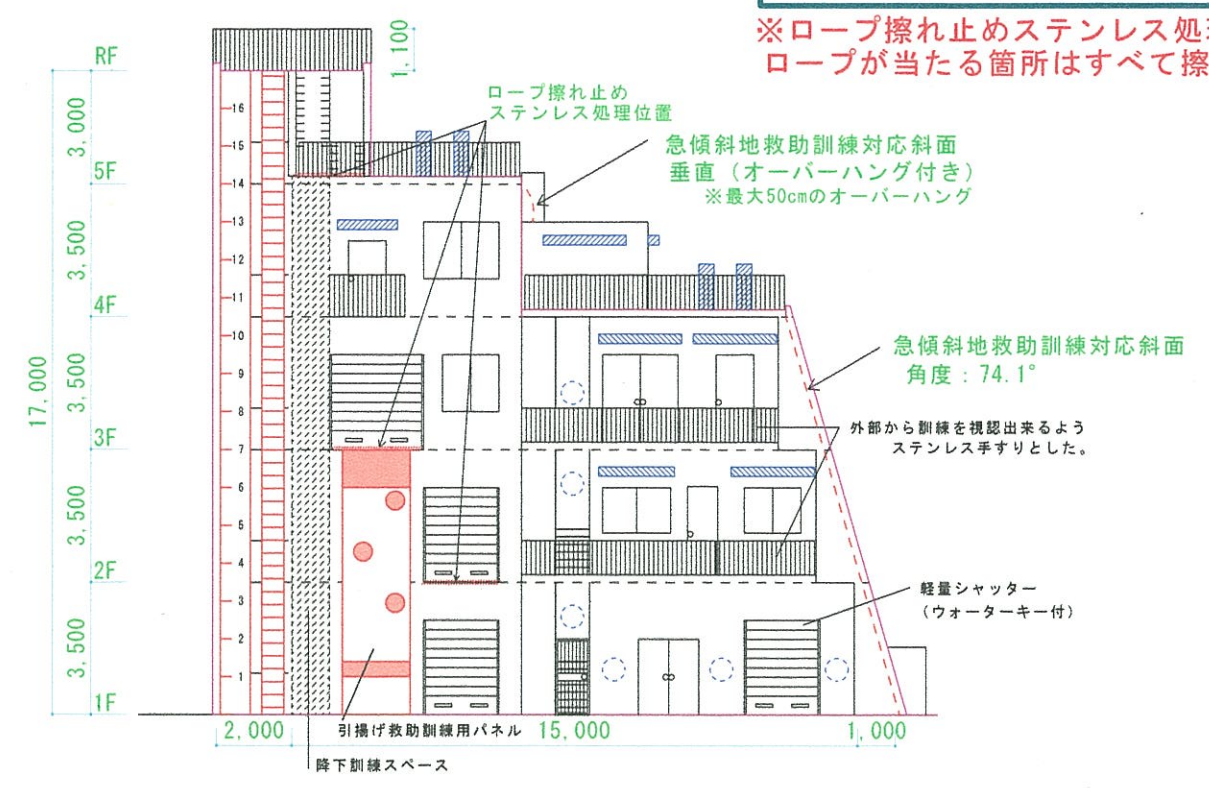
※ロープ擦れ止めステンレス処理のほか、訓練でロープが当たる箇所はすべて擦れ止め処理を施すこと。

件名	縮尺	訓練塔 (建築設備図)	222
図面名	1 : 200		
	日付		

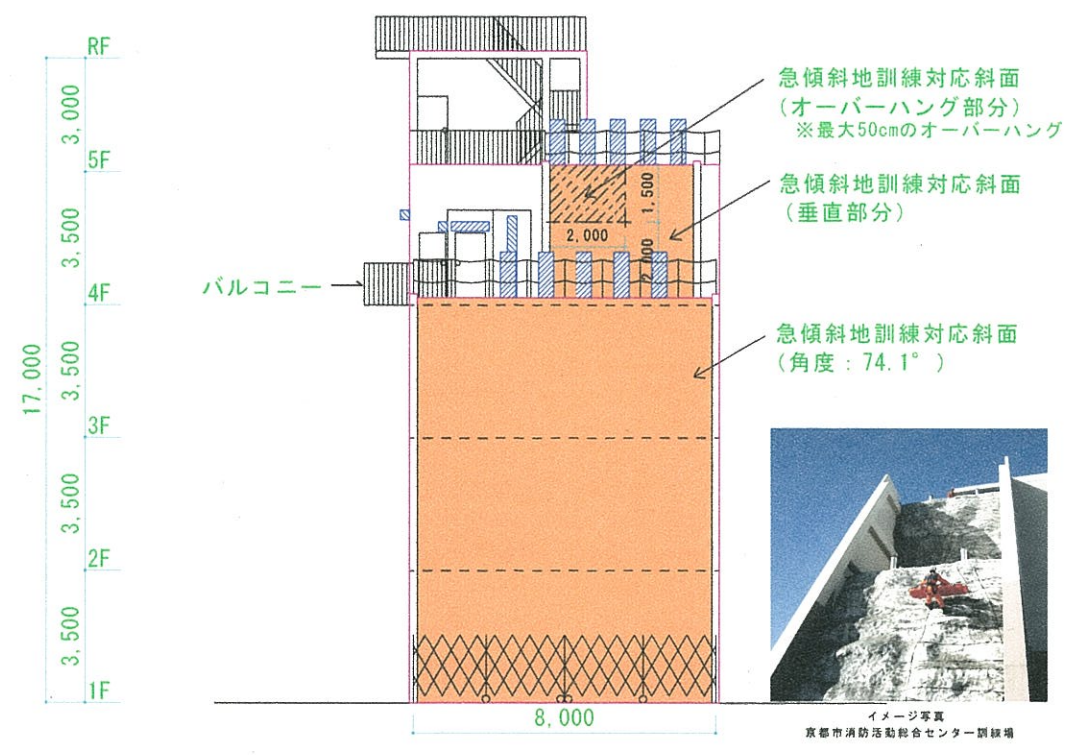


- ▬ : ロープ係留パイプ位置 (縦・横支柱)
- ▬ : ロープ擦れ止めステンレス処理位置
- : 訓練用ロープ支持アンカーフック位置

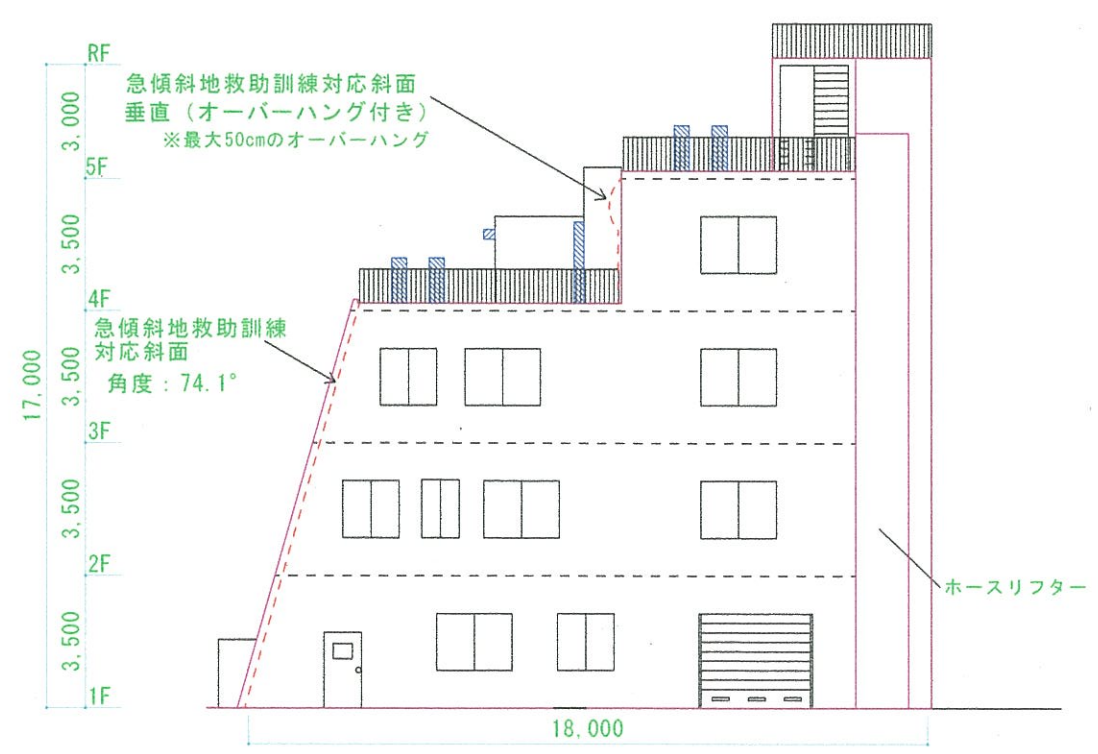
※ロープ擦れ止めステンレス処理のほか、訓練でロープが当たる箇所はすべて擦れ止め処理を施すこと。



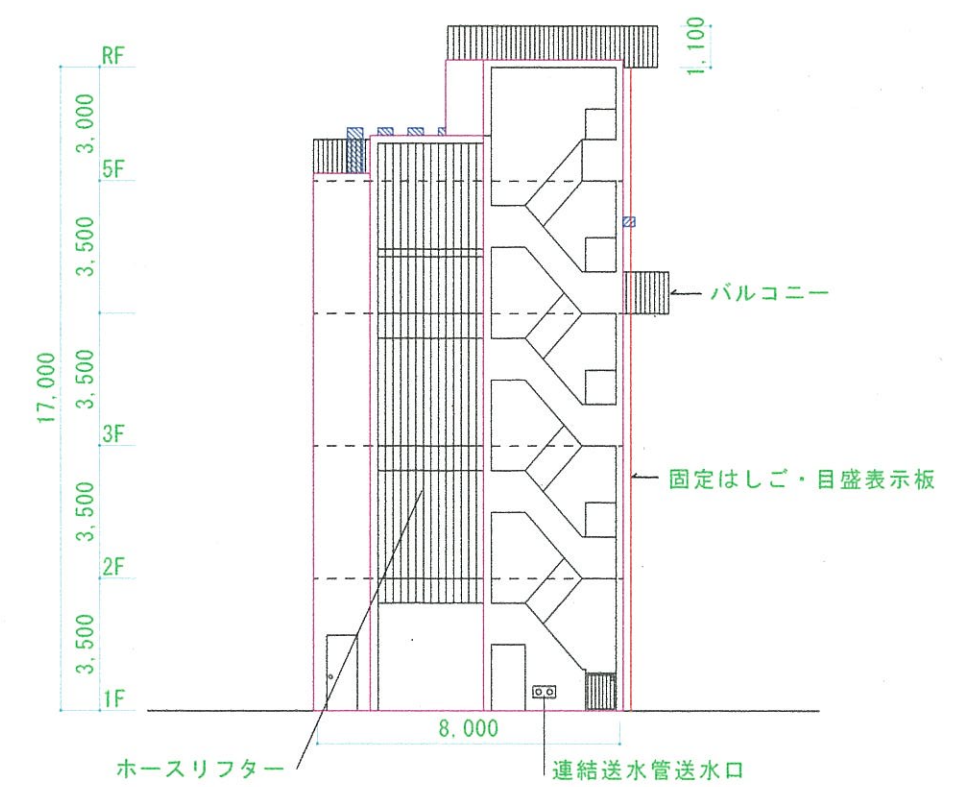
A 面



B 面






C 面



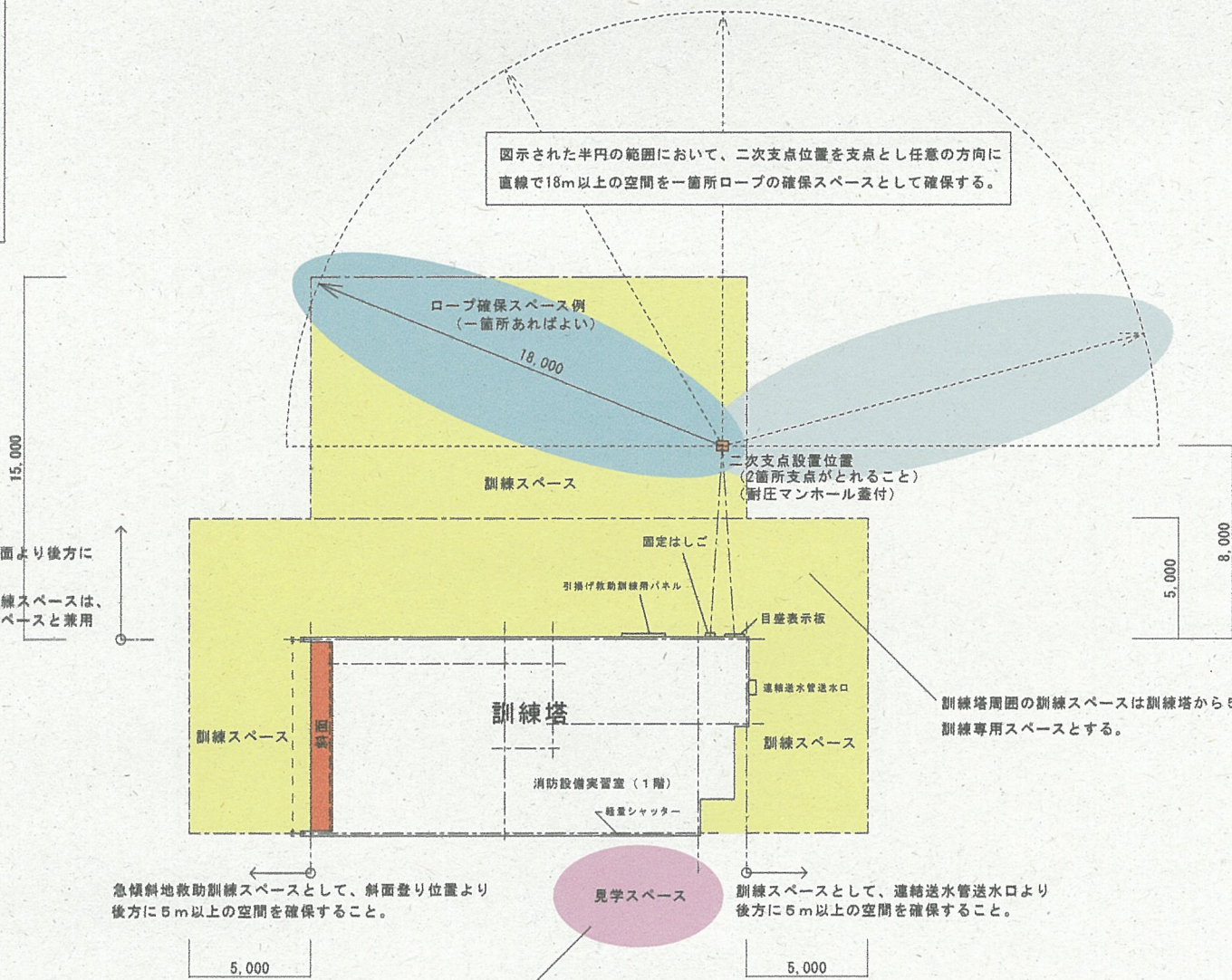
D 面

件名	縮尺	1 : 200	図面番号
図面名	日付		223
訓練塔 (立面図)			

凡例

-  : 訓練スペースを示す。
-  : 訓練スペース例を示す。  
(ロープの確保スペース)
-  : 見学スペースを示す。

はしご車架梯訓練スペースとして、壁面より後方に15m以上の空間を確保すること。  
※ただし、訓練塔から5mを超えた訓練スペースは、通路や来庁者用駐車場・車両転回スペースと兼用しても良い。



図示された半円の範囲において、二次支点位置を支点とし任意の方向に直線で18m以上の空間を一箇所ロープの確保スペースとして確保する。

ロープ確保スペース例  
(一箇所あればよい)  
18,000

二次支点設置位置  
(2箇所支点がとれること)  
(耐圧マンホール蓋付)

訓練塔

訓練塔周囲の訓練スペースは訓練塔から5m(一点差線の範囲)は、訓練専用スペースとする。

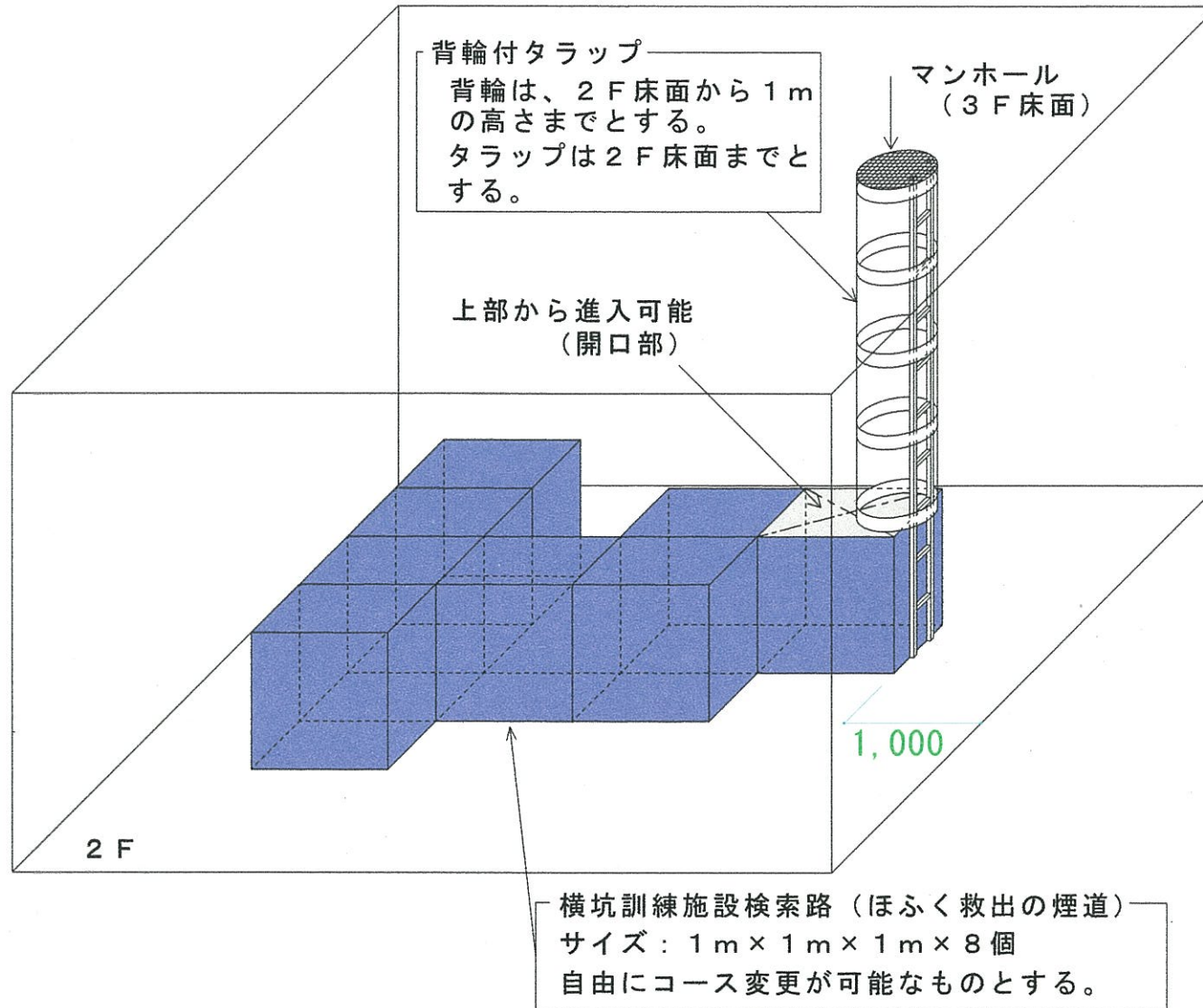
急傾斜地救助訓練スペースとして、斜面登り位置より後方に5m以上の空間を確保すること。

見学スペース

訓練スペースとして、連絡送水管送水口より後方に5m以上の空間を確保すること。

シャッター前面に、20名程度の  
見学スペースを確保する。

件名	縮尺	訓練塔訓練スペース図	図面番号 401
図面名	日付		



立坑・横坑訓練施設イメージ図